

地球で共存する動物と植物

植物と動物は太陽のエネルギーと水の循環によって維持されている！！



木・草花・野菜・果物・藻類

脊椎動物(背骨を持つ動物)

哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類

無脊椎動物(背骨をもない)

節足動物(昆虫・クモ) 軟体動物(イカ、タコ)

植物(動かない)

動物(動く)

二酸化炭素を吸収し
酸素を排出する

酸素
二酸化炭素
の循環

酸素を吸収し
二酸化炭素を排出する

生命維持の仕組み
水・太陽光・空気・ミネラル

生命維持の仕組み
呼吸・食事と水・消化・吸収・排出・
血液の循環・神経

森に行くとき気分がいいのは酸素が多いからです！

動物は、つまるところ植物に寄生している。
植物の炭水化物をいただき、栄養素とし、酸素と結合させ、血液の中に溶かし込み、
自分達の活動の元になっている。

その過程で人間は二酸化炭素を吐き出す。
それを植物が再利用し、更に、炭水化物を作る。素晴らしい共同作業。

動物の口と植物の気孔の間で、気体は互いによみがえる。
この現象は地球全体で起きている。
この素晴らしい循環は1億5000万キロはなれた太陽のエネルギーと
地球の水の循環(液体 気体 固体 液体)雨によって維持されている。

